

講義科目名称： 母性看護学特論

授業コード： 6630300100

英文科目名称： Advanced Maternal-Infant Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	選択 助産師必修
担当教員			
◎常盤 洋子			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】 【氏名】 ◎ 常盤 洋子</p> <p>【所属】 新潟県立看護大学</p> <p>【本学の科目区分】 専門分野</p>
------	---

到達目標	母性看護学の基盤となる理論について理解する。
授業概要	母性看護学の基盤理論を訳本と原著を比較しながら読み込むことで、理論の本質を把握できる内容で構成している。
授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学習課題：オリエンテーション 学習内容：学習の進め方、使用理論の検討、書籍の紹介 備 考：常盤</p> <p>2-5 授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学習課題：母親になること、母親役割の獲得過程の理解 学習内容：母性・父性意識の概念、親になるプロセスと親役割理論、母親役割獲得に関する理論と臨床活用 備 考：常盤</p> <p>6-9 授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学習課題：アタッチメント理論、母子関係理論の理解 学習内容：愛着理論の概要とサークル・オブ・セキュリティ理論、母子関係理論と臨床活用 備 考：常盤</p> <p>10-13 授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学習課題：Transition theory、アイデンティティ発達理論の理解 学習内容：Transition theory、アイデンティティ発達理論と臨床活用 備 考：常盤</p> <p>14-15 授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学習課題：14回目…母性看護で用いられる理論の本質と意義 学習課題：15回目…母性看護で用いられる理論の活用 備 考：常盤</p>
事前・事後学習	事前学習：母性看護学に関する諸理論に関するプレゼン資料作成の準備 事後学習：母性看護学研究への活用について考察する
評価方法、評価基準	プレゼンテーション 50%、授業における討議等の取り組み 50%で評価する。
テキスト	使用する理論に関する図書とする。
参考図書・資料等	ルヴァ・ルービン、新藤幸恵訳『母性論 母性の主観的体験』医学書院 ボウルビィ、二木武監訳『母と子のアタッチメント 心の安全基地』医歯薬出版 数井みゆき(編)『アタッチメントの実践と応用 医療・福祉・教育・司法現場からの報告』誠信書房 Reva Rubin, Maternal Identity and the Maternal Experience, Springer Pub Co. John Bowlby, A Secure Base, Routledge. M. H. Klaus, J. H. Kennell, P. H. Klaus, Bonding, Wesley Publishing Company. Afaf Ibtahim Meleis, Transitions Theory, Springer Publishing Company.
受講、課題、資料配布等のルール	メインとしてとりあげる理論は、ルービン、マーサーとするが、受講生の興味関心によって、とりあげる理論は相談に応じる。できるだけ、翻訳本だけではなく原著が入手できるものとする。
教員からのメッセージ	母性看護に関する理論をより深く理解するための科目です。理論を読み解くには時間がかかりますが、一つひとつの語句や文章を丁寧に読むことで、理論の本質把握を試みます。

オフィスアワー	在室時は可能な限り対応します。事前にメール等で調整してください。
---------	----------------------------------